



報道関係者 各位

～新たな学びの場の創設に向けた取り組み～

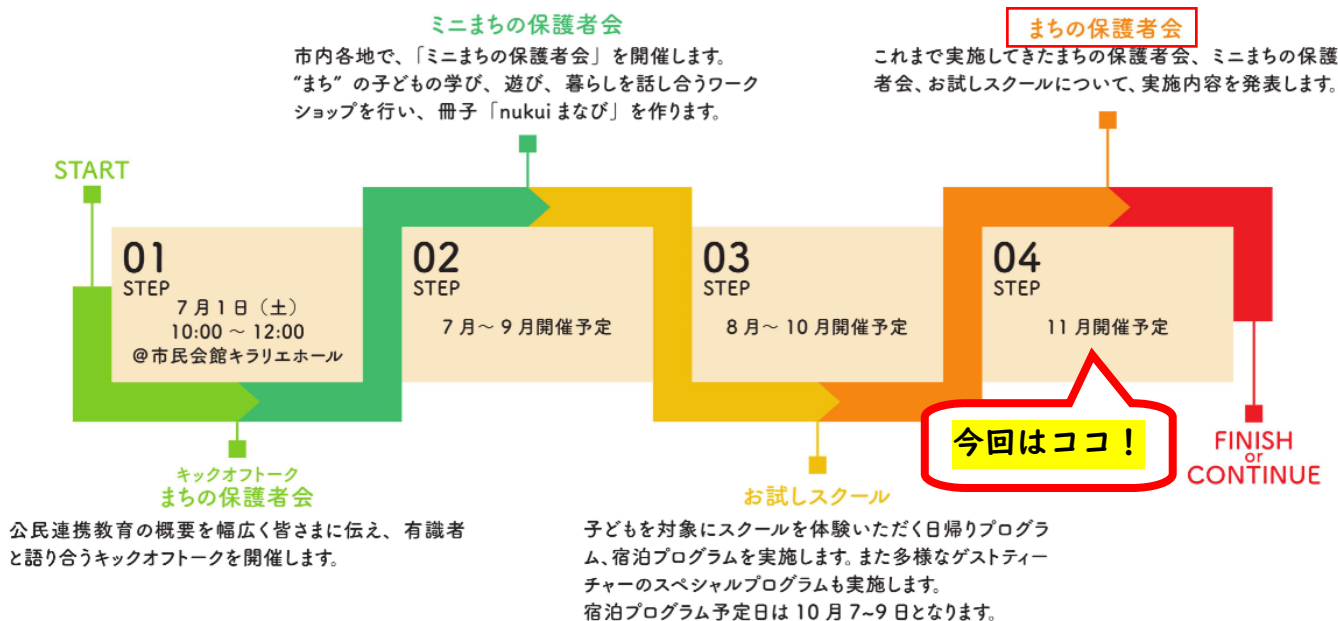
## <公民連携教育事業> 「まちの保護者会～報告会～」を開催します

11月28日(火)19時～ 生涯学習センター アクロス

大東市では、子どもたちの個別最適な学びを実現するため、義務教育期間中の多様な普通教育の選択肢を増やしていくことを目的として、公民連携教育事業※を進めています。

今年度、保護者の方々のニーズや意見等を調査するため、7月に開催した「キックオフトーク」を皮切りに、「ミニまちの保護者会」、「お試しスクール」を実施しました。この度、これまでの取り組みを総括する場として、「まちの保護者会～報告会～」を開催します。

### ■公民連携教育事業 年間スケジュール



### ※ 公民連携教育事業とは

現行の学びの場には、発達障害や不登校、特異な才能があるなど、様々な背景や特性を持つ子どもが存在します。

そこで大東市では、このような子どもの可能性を引き出すためには「個別最適化」の学びを今以上に進めていくことが必要であると考え、子どもの興味・関心を受け止め、一人ひとりに寄り添った「新たな学びの場」の創設を目指し、公民連携教育事業として進めています。

### まちの保護者会～報告会～【STEP 04】

今年度実施した「キックオフトーク」、「ミニまちの保護者会」、「お試しスクール」における取り組み内容をまとめ、報告します。

また、発達障害や不登校など、様々な不安を抱える子どもや保護者の居場所づくりに取り組まれている団体の皆様にもご参加いただき、活動内容のご紹介や「学び」への思いを語っていただきます。



ホームページ

<日時> 11月28日(火)19時～21時

<場所> 大東市立生涯学習センター アクロス 特別会議室

<プログラム>

時間	内容
19時00分～	イントロダクション
19時10分～	【令和5年度の取り組みについて】 「キックオフトーク」、「ミニまちの保護者会」、「お試しスクール」の開催内容についてのご報告。
19時30分～	【市内団体の取組紹介】 子どもや保護者の居場所づくりに取り組まれている団体の皆様の取組紹介。 <ご出演(敬称略)> ・NPO 法人あとからゆっくり      ・NPO 法人うさかめ会 ・(一社)モノクロ                      ・tento Design School
20時10分～	【パネルディスカッション】 取組紹介をいただいた4団体の皆様による、「子どもの学び」についてのディスカッション。
20時30分～	質疑応答

**これまでに実施したイベント** 【STEP 01～03】

(STEP 01:キックオフトーク)

公民連携教育の概要や多様な教育について、より多くの方に知っていただくため、有識者たちが語り合う講演会を開催しました。

(STEP 02:ミニまちの保護者会)

中学校区ごとに保護者の皆様に集まっていただき、地域の遊び場や居場所、教育に対する思いなどを語り合うワークショップを実施しました。

(STEP 03:お試しスクール)

子どもたちに、探求学習を中心とした「新たな学びの場」を体験いただくプログラムを計3回開催しました。

- ①「テーマパークのヒミツを覗いてみよう！」参加者それぞれが役割を担い、遊園地「アップーランド」を再建するゲームを実施。
- ②「もりねき書店 DIY」morineki に10月に開店した「もりねき書店」のDIYを通して、「ほしい暮らしは自分でつくる」ために必要なことについて学ぶ。
- ③「生きる・あそび・学ぶを自由に」2泊3日の共同生活の中で、「自分のスケジュールを自分でつくる」「自分の一日をプロデュースする」という経験を通じ、生きる力を育む。

(お問い合わせ先) 大東市 政策推進部 公民連携推進室 山本・石村  
TEL:072-870-0516 FAX:072-872-2291